

# こんなには タイヤ異常は 危険



タイヤのケアを怠ると突然、思いもよらない危険を招くことがあります。  
安全のために常日頃から点検をしっかりと行いましょう。

## ① スリップサイン

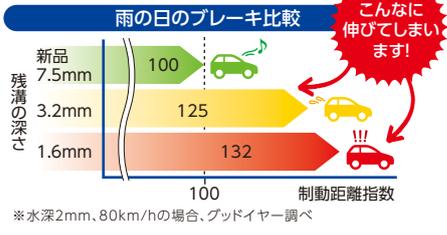
ご存知ですか？  
スリップサイン

スリップサインはタイヤの使用限界サインで残り溝が**1.6mm以下**になると現れます。スリップサインが現れたタイヤは大変危険なため法律上使用できないことになっています。



摩耗したタイヤは  
制動距離が大幅アップ！

スリップサインが現れると約32%アップ。残り溝が3.2mmあっても約25%もアップしてしまいます。



ハイドロプレーニング現象も  
起こりやすくなります！

タイヤが浮き、ハンドルが効かない状態がハイドロプレーニング現象。すり減ったタイヤは雨の日は特に危険です。



## ② キズ

キズあるタイヤは  
バーストの恐れあり！

キズのあるタイヤ、釘や異物が刺さったタイヤ、サイドウォールのクラック（ひび割れ）のあるタイヤは、ドライブ中突然バーストする恐れがあり大変危険です。



## ③ 偏摩耗

偏摩耗は異常振動の原因、  
タイヤも長持ちしません！

片減りやセンター摩耗は早期摩耗の原因になり、タイヤ寿命を短くします。異常振動を起こすこともあり危険です。特にFF車の前輪内側は減りやすいので早めにローテーションしましょう。



## ④ 空気圧異常

ハンドルを取られたり、  
偏摩耗やキズを受ける原因に！

空気圧に異常があると、タイヤ劣化させたり、偏摩耗を起こしたりキズを受けやすくなり危険です。ドライブ中にハンドルを取られたり、燃費にも影響を与えます。



月に一度はタイヤ点検を行いましょう！

